

報道関係者各位

イノフィス、マッスルスーツ事業の加速のため、 シリーズCとして総額35億円の資金調達を実施

2019年12月25日
株式会社イノフィス

株式会社イノフィス（東京都新宿区、代表：古川 高史^{ふるかわ たかし}、以下「イノフィス」）は、マッスルスーツ事業のさらなる加速のため、株式会社ハイレックスコーポレーション、Fidelity International、ブラザー工業株式会社、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（ロボットものづくりスタートアップ支援ファンドによる引受）、株式会社ナック、TIS株式会社、東和薬品株式会社、株式会社トーカイ、株式会社ビックカメラ等を引受先とする第三者割当増資により、総額35億3千万円の資金調達を完了いたしました。

今回調達した資金は、新製品の研究開発および国内外の事業開発・事業拡大に投資する予定です。また、今回の第三者割当引受先企業の一部との業務提携も行い事業拡大をしていく予定です。

イノフィスが販売するマッスルスーツ[®]は、空気圧で稼働する人工筋肉のはたらきで動作を補助する装着型の作業支援ロボット（アシストスーツ）です。人を抱え上げる、重い物を持ち上げる、中腰姿勢を保つ、といった作業時に腰の負担を低減する効果を発揮し、腰痛の予防、労働環境改善や人手不足対策に貢献しています。本年11月、さらなる軽量化と大幅な低価格化を実現した「マッスルスーツ Every（エブリー）」を発売、従来品も合わせ累計販売台数は5,000台を突破^{*}いたしました。
※2019年11月現在

イノフィスでは、「生きている限り自立した生活を実現する」を理念に掲げ、人の動作を助ける装置の開発に取り組む、販売を行っています。マッスルスーツ Every の発売により、これまでの法人中心の需要から個人のお客様へもターゲットを広げ、「一家に一台、マッスルスーツ」を目指して事業を展開しております。少子超高齢社会における課題先進国の日本から世界へ向けて、より多くの方が生涯にわたって活躍し続けられるよう、イノフィスは人によりそった製品の開発、提供に努めてまいります。



【本件に関するお問い合わせ】
株式会社イノフィス innophys.jp
フリーダイヤル：0120-046-505